

1 基本項目	事務事業名	特定健康診査等事業			担当部署	課名	市民課	
	予算事業名	特定健康診査等事業費				係名	医療保険係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1011	
	事業期間	開始年度	平成20年度	終了年度	当面継続	予算科目	国民健康保険事業特別会計	
	総合計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち			市民協働の状況	款	保健事業費
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築				項	特定健康診査等事業費
		施策名	25 健康づくりの推進				目	特定健康診査等事業費
基本事業名		25-2 健康診査体制の充実						

2 事業概要	事業概要	高血圧や脂質異常症、糖尿病など個々の生活習慣病の早期発見だけでなく、早い段階でメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）やその危険因子を見つけ、生活習慣病の発症を未然に防ぐことを目的とした健診を実施するとともに、健診結果から生活習慣病のリスクが高く生活習慣改善で効果が得られそうな方については引き続き保健指導を行う。
	対象	国民健康保険の被保険者（当該年度40歳以上75歳未満の方（6カ月以上入院の方、施設入所者等除く））
	手段（活動指標）	特定健康診査、特定保健指導の実施
	意図（成果指標）	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）をより早い段階で発見し、予防・改善を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 特定健診受診者数	人	3,500	2,724	3,170	2,715	85.6%	3,440
	② 特定保健指導利用者数	人	85	51	62	63	101.6%	102
	③							
	① 特定健診受診率	%	44.30	34.76	40	34.99	87.5%	45
	② 特定保健指導利用率	%	22.37	16.83	20	21.14	105.7%	30
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	789,000	128,000	997,000	452,265	253.3%	798,000
	② 委託料	円	42,071,000	30,731,000	53,375,000	39,711,527	29.2%	52,956,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	1,327,000	1,055,000	1,386,000	1,051,640	-0.3%	1,443,000
	支出合計（A）	円	44,187,000	31,914,000	55,758,000	41,215,432	29.1%	55,197,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	4,978,000	4,450,000	6,904,000	5,076,000	14.1%	6,750,000
	② 県支出金	円	4,978,000	4,450,000	6,904,000	5,076,000	14.1%	6,750,000
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円	16,767,000	10,396,000	19,571,000	15,842,480	52.4%	19,122,000
	⑤ 一般財源	円	17,464,000	12,618,000	22,379,000	15,220,952	20.6%	22,575,000
	収入合計	円	44,187,000	31,914,000	55,758,000	41,215,432	29.1%	55,197,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	340	340	340	340	0.0%	340
	③ 人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,428,000	1,428,000	1,428,000	1,428,000	0.0%	1,428,000
	総費用（A+B）	円	45,615,000	33,342,000	57,186,000	42,643,432	27.9%	56,625,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	特定健康診査、特定保健指導の実施	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	（後の評価方針） 後評価結果	医療費抑制に向け、疾病の早期発見、重度化予防のため重点的に進める必要がある。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	健康診査事業			担当 部署	課名	健康センター		
	予算事業名	健康診査事業				係名	健康づくり係		
	事業区分	法定受託事務				電話番号	0765-24-3999		
	事業期間	開始年度	平成15年度	終了年度	継続	予算 科目	会計	一般会計	
	総合 計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち				款	衛生費	
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築				項	保健衛生費	
施策名		25 健康づくりの推進					目	健康増進事業費	
	基本事業名	25-2 健康診査体制の充実			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	歯周疾患検診・・・市内歯科医院で歯周疾患検診を実施。 一般健康診査・・・健診を受ける機会のない生活保護受給者を対象に健康診査を実施。 肝炎ウイルス検診・・・B型・C型肝炎ウイルス検診を実施。
	対象	各検診ごとに対象者・対象年齢を設定。
	手段 (活動指標)	対象者に受診票を個人通知。実施期間内に医療機関及び集団検診会場で受診。
	意図 (成果指標)	疾病の早期発見・早期治療、医療費の軽減。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 歯周疾患検診受診者数	人	140	132	150	117	78.0%	160
	② 肝炎検診受診者数	人	50	60	60	58	96.7%	60
	③ 一般健康診査受診者数	人	30	26	30	14	46.7%	30
	① 歯周疾患検診受診率	%	10.0	10.9	10.0	10.2	102.0%	12.0
	② 肝炎検診受診者率	%	9.8	11.7	12.0	13.5	112.5%	14.0
	③ 一般健康診査受診率	%	50.0	49.0	50.0	28.0	56.0%	50.0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	① 需用費	円	351,000	283,038	287,000	241,464	-14.7%	281,000
	② 委託料	円	669,000	812,716	851,000	664,454	-18.2%	861,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	469,000	488,185	474,000	412,155	-15.6%	476,000
	支出合計 (A)	円	1,489,000	1,583,939	1,612,000	1,318,073	-16.8%	1,618,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	548,000	590,000	662,000	518,000	-12.2%	666,000
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	941,000	993,939	950,000	800,073	-19.5%	952,000
	収入合計	円	1,489,000	1,583,939	1,612,000	1,318,073	-16.8%	1,618,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	400	440	400	400	-9.1%	400
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,680,000	1,848,000	1,680,000	1,680,000	-9.1%	1,680,000
	総費用 (A+B)	円	3,169,000	3,431,939	3,292,000	2,998,073	-12.6%	3,298,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	肝炎検診及び一般健康診査については、未受診者へ電話勧奨をして受診を促した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性	B	B	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input type="checkbox"/> 1 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性	B	B	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性	B	B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)の評価結果	受診率は、低迷しているため受診行動を促す取り組みが必要である。 現在肺がん検診の対象者から該当年齢者を選定しているが、事業所等では上記の検診が実施されていない所も多いことから、検診の対象者を該当年齢の全住民に広げる必要がある。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	がん対策事業		担当 課名 係名 電話番号 電 話 番 号 会 計 款 項 目 市民協働の状況	健康センター	
	予算事業名	がん対策事業			健康づくり係	
	事業区分	自治事務			0765-24-3999	
	事業期間	開始年度	昭和40年		終了年度	当面継続
	総合 計画	目標名	基本目標3 健やかで笑顔あふれるまち		一般会計	
		政策名	9 健康で安心して暮らせる社会の構築		衛生費	
施策名		25 健康づくりの推進		保健衛生費		
	基本事業名	25-2 健康診査体制の充実		健康増進事業費		

2 事業概要	事業概要	がんの死亡率減少を目的に、がん検診を実施する。集団検診・施設検診のほか、富山労災病院でのPET/CT検診も実施。	
	対象	魚津市民のうち、職場などでがん検診のない方。胃・大腸・肺・乳房：40歳以上、子宮：20歳以上、前立腺：50～69歳の男性、PET/CT：20歳以上	
	手段 (活動指標)	がん検診受診率の向上に努める。	
	意図 (成果指標)	がんやその他の病気を早期に発見し、早期治療につなげる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 胃がん検診受診者数	人	3,100	2,982	3,100	3,171	102.3%	3,100
	② 乳がん検診受診者数	人	2,400	2,182	2,400	2,125	88.5%	2,200
	③ 胃がん検診受診率	%	21	20.5	20.9	22.0	105.3%	21.0
	① 胃がん発見者数	人	15	17	15	15	100.0%	15
	② 乳がん発見者数	人	4	4	5	6	120.0%	5
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
支出 内訳	① 需用費	円	2,115,000	2,091,000	2,154,000	2,317,855	10.8%	2,638,000	
	② 委託料	円	67,912,000	61,192,000	66,137,000	59,648,370	-2.5%	64,039,000	
	③ 工事請負費	円							
	④ 負担金補助及び交付金	円	360,000	334,000	359,000	338,282	1.3%	348,000	
	⑤ その他	円	5,087,000	5,041,000	5,003,000	4,599,319	-8.8%	5,464,000	
	支出合計 (A)	円	75,474,000	68,658,000	73,653,000	66,903,826	-2.6%	72,489,000	
	財源 内訳	① 国庫支出金	円	3,427,000	3,243,000	2,724,000	2,072,000	-36.1%	1,295,000
		② 県支出金	円	8,462,000	1,243,000	1,172,000	1,186,000	-4.6%	1,756,000
		③ 地方債	円						
		④ その他 (使用料、雑入等)	円	4,173,000	3,799,000	3,932,000	3,334,426	-12.2%	4,013,000
⑤ 一般財源		円	59,412,000	60,373,000	65,825,000	60,311,400	-0.1%	65,425,000	
収入合計	円	75,474,000	68,658,000	73,653,000	66,903,826	-2.6%	72,489,000		
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	8	5	5	5	0.0%	7	
	② 年間所要時間	時間	1,280	1,120	1,120	1,020	-8.9%	1,120	
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	5,376,000	4,704,000	4,704,000	4,284,000	-8.9%	4,704,000	
総費用 (A+B)	円	80,850,000	73,362,000	78,357,000	71,187,826	-3.0%	77,193,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> 自己負担額を軽減する節目年齢に65歳を追加した。 子宮・乳房・大腸の無料クーポン券に加えて、胃の無料クーポン券を対象年齢の方へ配付した。 前立腺がん検診の対象者を50・55・60・65歳から50～69歳へ拡大し、受診方法に集団検診を追加した。 子宮がん検診の受診機関に市外医療機関(県内)を追加した。 特定健康診査と同時実施日を3日、休日検診を4日、託児検診を3日設けた。 各地区での検診から中心部の大きい会場での検診へと変更した。 がん対策推進員によるがん検診普及啓発キャンペーンを全地区で実施した。 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内 容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)			A	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				計画どおり事業を実施することが適当	2次評価		不要
後(課題及び今後の方針)の 評価結果	市における死因別死亡率の一位は悪性新生物(がん)である。早期発見早期治療により死亡を減少させることができるため、今後も受診率の向上に向けた取り組みを進めていく必要がある。			評価結果			